

# NEDO Pitch

## 第13回 “人工知能ベンチャー特集”

主催：国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

共催：オープンイノベーション協議会

運営支援：有限責任監査法人トーマツ

開催日：2016年12月20日（火）

開催場所：NEDO Incubation Center (NIC)

ミューザ川崎 5F (NEDO 川崎本部)

プログラム：

18:30～18:40 開会、テーマ概観（最新の業界動向及びトピックの共有）

18:40～20:20 NEDOピッチ5件

ピッチご登壇者概要	
イタンジ株式会社	人工知能技術を活用した製品群を BtoC・BtoB に幅広く展開している不動産テックベンチャー。BtoC 向けには、人工知能による不動産接客サービスの「nomad (ノマド)」、人工知能による不動産投資査定サービス「VALUE (バリュー)」を展開している。また不動産業界の人工知能化を進めるべく、BtoB 向けには「nomad (ノマド)」の事業者向けクラウドサービス「nomad cloud (ノマドクラウド)」や「電話自動化サービスぶっかくん」を提供している。
カラフル・ボード株式会社	ユーザーの「感性」を学習する 1 人 1 台の人工知能のプラットフォーム「SENSY」を開発する慶応大発 AI ベンチャー。画像・テキスト・楽曲・動画・味覚物質・行動ログなどのインプットデータを、画像解析、自然言語処理などのディープラーニングにより、ユーザーの嗜好性を解析する。2014 年 11 月にファッションアプリとして、「SENSY」をリリース、その後、ファッション分野にて、店頭接客サービス、EC 接客サービス、パーソナライズ DM 等、「SENSY」を活用したサービスを展開。2016 年 7 月には「食」の分野でも味覚を解析する人工知能として、サービスを開始するなど、ライフスタイル全般での「SENSY」の活用を目指す。
株式会社 Finatext	人工知能を活用した投資判断のサポートを行っている東大発 Fin-Tech ベンチャー。国内外 250 社以上の金融機関・ヘッジファンド等の資産運用業務を支援する「日経 CPINow (旧東大日次物価指数)」「上場企業業績のリアルタイム予測」といった独自情報サービスを展開。
株式会社クロスコンパス	①Deep Learning 等の人工知能情報処理技術を活用した解析エンジンの研究開発、②データ解析受託業務、及び、③学習済みニューラルネットワーク活用のための人工知能情報処理プラットフォーム構想を推進している東工大発ベンチャー企業。同社の人工知能エンジンは、工場でのリアルタイム異常検知や、大学入試のビッグデータ分析による合格判定最適化など、多方面でのソリューションに活用されている。

株式会社 PKSHA Technology	自然言語処理、機械学習/深層学習技術を用いたアルゴリズムソリューション開発に強みを持ち、機械学習を用いた CRM ソリューション「CELLOR」、自然言語処理技術を持ちいた汎用対話エンジン「BEDORE」、医療画像や商品画像など領域特化型の画像エンジン「PKSHA Vertical Vision AIP」等を開発している。2016年の「Fast50」ランキングにて成長率 2,607%を記録し 2 位受賞。
--------------------------	--

20:20~20:45 まとめ・閉会

20:45~ 名刺交換会